

様式 2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名 青 谷 高等学校

重点項目	地域連携	提出日	平成 31年 4月17日
------	------	-----	--------------

1 学校目標	
<p>人づくり（キャリア教育の推進） ～自己肯定感を育み、社会で信頼され、社会に貢献する人材の育成～</p>	
2 重点項目に係る目標・成果	
目標	成果
<p>(1) 地域に関する学習や地域行事への参加などを通して、地域の中で主体的に生き、地域に参画・貢献できる姿勢・態度を養う。</p> <p>(2) 学習成果をまとめたり、発表したりすることや、さまざまな場面で企画、開発、販売などに携わる体験を通して、コミュニケーション力やプレゼンテーション力を養う。</p> <p>(3) 地元企業や地域の人々と連携した取組を通じて、人間関係形成力、社会参画力を養う。</p> <p>(4) ボランティアやその他地域連携に係る取組へ参加することを通じて、充実感や達成感を感じ、自己肯定感を高める。</p> <p>(5) 地域とのかかわりを通じて、地域から応援される学校づくりを推進する。</p> <p><数値目標></p> <p>○地域活動（地域行事やボランティア活動等）に参加した生徒の割合が、全生徒の5割以上である。（平成29年度実績は1割未満）</p> <p>○地域活動に参加して自己肯定感が高まったと感じる生徒の割合が、参加した生徒の5割以上である。（地域活動参加後、生徒アンケートを実施する。）</p> <p>○地域活動等で関わった地域の方々から「青高生は地域に参画・貢献できている」と肯定的に評価される割合が5割以上である。（活動後、お世話になった方々等を対象にアンケートを実施する。）</p>	<p>◇あおいち等の地域行事への参加や課題探究での実践活動をとおして、地域に参画・貢献する姿勢・態度を養うとともに、地域の方と交流を深めるなかで人間関係形成力や社会参画力を養うことができた。</p> <p>◇課題探究成果発表会や青谷学ポスターセッションを実施して、コミュニケーション力やプレゼンテーション力を養うことができた。</p> <p>◇課題探究の実践発表や、青谷学でのボランティア活動参加をとおして自己肯定感を高めることができた。</p> <p>◇地域行事でのボランティア活動や草花プランターを飾る地域美化活動など、学校の各種取組を肯定的に評価し、学校を応援する声があった。</p> <p><数値結果></p> <p>○1年次の海岸清掃、2年次のあおいちボランティア、3年次の課題探究の実践活動などを行い、地域行事やボランティア活動に参加した生徒が全生徒の5割以上という目標は達成した。</p> <p>○生徒へのアンケートで、地域活動に参加して自己肯定感が高まったと感じた生徒の割合は94%であった。</p> <p>○地域の方へのアンケートでは、「青高生は地域に参画・貢献できているか」という問に対し、肯定的評価の割合が100%であった。</p>

3 実施事業

【高等学校課事業】

【独自事業】

(1) 青谷学

- ・学校設定科目「青谷学」(2年次)

地域の人財を外部講師として活用し、地域の自然・歴史・文化・産業を学習。

- ・青谷木綿復活事業

江戸時代に地域の特産品であった青谷木綿の復活をめざし、綿花の栽培から綿製品の製作まで体験。

- ・青谷の食材を活用したパンレシピ作成(3年次)

3年次の課題研究で、青谷学で生産した農作物や地域特産の果物等から天然酵母を育て、パンを製造。

(2) 青谷地域美化活動

- ・thanks a o y a f l o w e r事業

青谷駅、あおや郷土館など地域の施設に草花プランターを飾る。

(3) 青高活性化活動

- ・青高売店キラキラプラン

平成29年度とっとり夢プロジェクト事業(青谷因州和紙で青高自慢つくら〜で!)を継続し、地元企業と連携して学校売店のリノベーションを進めた。

(4) 保育実習

- ・すくすく保育園保育実習(3年次)

「子ども文化」の授業の中で、年3回保育実習を実施。

(5) ボランティア活動の推進

- ・保育ボランティア支援

地域のすくすく保育園の土曜保育の手伝いを行った。

- ・地域行事への参加

「あおいち」など地域の行事をボランティアとして手伝うとともに、企画にも関わった。

4 総合所見(成果・評価)

この一年間、地域のさまざまな方々に支えられて地域連携の取組を実施することができた。地域連携の取組をとおして、生徒はコミュニケーション力やプレゼンテーション力などを向上させ、自己肯定感も高めることもできた。また、学校に対する地域の理解も広がり、学校も活性化した。この取組を今後も継続していきたい。今後は、課題探究や青谷学の取組をとおして、地域の活性化に貢献するような活動を行っていきたい。

※枚数任意